

振興計画体系					総合戦略体系					事業名	事業目的	事業内容	令和6年度 事業費(千円)					実施状況	成果	課題	今後の方向性
													国県支出金	その他特定財源	一般財源(志基金含む)	合計	前年度比				
4	2	3	4	7	認知症サポーター養成事業	認知症についての知識を深め、誰にでも発症しうる病気であることを理解し、地域での支援(見守り、声かけ)が実施できる。	住民、関係団体等に対して、認知症についての正しい知識や理解を深めるための講座を実施する。	50	17	19	86	0	令和5年度 2回実施 32人養成	認知症について理解している住民が増えることで、認知症になっても、支えあえることが出来、安心して住み慣れた地域での暮らしが継続できる。		継続					
4	4	1	4	7	生きがい対応型デイサービス事業	家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、通所により各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図り、高齢者の要介護状態への進行を予防する。	月に2回、通所による各種サービスを提供する。		221	0	221	0	登録者数:1人 ■令和6年3月末現在	高齢者の要介護状態への進行を予防が図られている。		廃止 現在の登録者のみ					
4	2	1	4	7	社会福祉法人等による利用者負担軽減事業	低所得で生計が困難である者及び生活保護受給者について、利用者負担を軽減する。	社会福祉法人及びその他の市長が認めた事業者が提供する介護給付等対象サービスを利用した際の利用者負担額を減額又は免除する。	456		154	610	247	利用者数:3人 実施業者:1事業者 ■令和6年3月末現在	低所得で生計が困難である者等の利用者負担が軽減されている。		継続					
4	2	1	4	7	高齢者地域支え合いグループポイント事業	「地域社会の担い手」として活躍が期待される元気な高齢者の受け皿を作り、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進を図る。	65歳以上の方と若い世代がグループで行う互助活動等に対し、地域商品券等に交換できるポイントを付与する。	1,575		5	1,580	90	登録グループ数:41 ■令和6年3月末現在	ころばん体操の実施により、通いの場の拡大につながっている。	子育て支援に対する活動においても、普及・啓発していく必要がある。	継続					